

悪意の取引相手方からの付加価値税 (VAT) の強制取立が可能に

税務局が税額控除を否認した仕入付加価値税 (VAT) を損害賠償として相手方から取り立てることに関する実務における進展についてアップデートします。

2017年6月5日、北コーカサス巡回商事裁判所は、Trade House RIF対 Agrobiznes (事件№ A53-22858/2016)の事件に関する決定において、税務局が税額控除を否認した仕入付加価値税 (VAT) 相当額を虚偽の重大な表明保証 (ロシア民法第431.2条) に起因する損害賠償として相手方からの回収することを認めた。

仕入付加価値税 (VAT) 相当額を相手方から回収することを認めたこの事件において、裁判所は次の事情を取り上げている：

- 仕入付加価値税 (VAT) を税額控除することができないことを税務当局が確認していること；
- 税務局の仕入付加価値税 (VAT) の還付の拒否が被告と取引相手方との関係及びVAT還付のみを目的として取引を仮装した一連の文書に由来していること；
- 契約に基づき相手方 (被告) が虚偽の表明保証に対する責任を負っていること；
- 契約上、税務局の決定に対する裁判所への不服申立てが表明保証責任の発生するための条件となっていなかったこと；
- 当該紛争において被告は税務局の結論に反論し、悪意の相手方との関係を証明する十分かつ信頼のおける書類を提出する権利を与えられていたが、これを怠ったこと；
- 税額控除は民法ではなく、税法が対象とするものであるが、会社の費用の償還するための特別な仕組みとして認めうること。

北コーカサス巡回商事裁判所の決定は、税務局が税額控除を否認した付加価値税 (VAT) 相当額の相手方からの回収実務における重要な進展である。それまで裁判所は仕入付加価値税 (VAT) を損害賠償として回収することを否定していたからである。

さらに重要なことに、本事件は、ロシア民法第15条及び第393条に基づく「伝統的な」損害賠償ではなく、虚偽の表明保証に基づく契約責任 (ロシア民法典第431.2条第1項) を取り上げているという点が従来のものとは異なっている。

悪意の相手方に関する税務紛争は税務紛争の中でもっとも数の多い紛争類型である。違法な仕入付加価値税 (VAT) の還付は詐欺罪 (ロシア刑法第159条) に該当するものとして取り扱われる可能性があるため、仕入付加価値税 (VAT) の税額控除は特別なリスクを伴う。今日の法執行機関による仕入付加価値税 (VAT) の還付と悪意の相手方に関する刑事事件の立件数の急増は、善意の事業にとってもこのことが一つの懸念事項となっていることの証左である。

上記の事件における裁判所によるロシア民法第431.2条の解釈には議論の余地があるため、契約における相手方の税務規律に関する条項を規定する際には税法の観点だけでなく、民法の観点からも綿密に検討する必要がある。

なお、上記の巡回審裁判所の決定は税務紛争及び刑事事件における弁護戦略の策定においても考慮に入れることができる点も注目に値する。

宜しくお願い致します。

Goltsblat BLP LLP法律事務所

Goltsblat BLP - 2017年度におけるロシアの最優秀法律事務所
Chambers Europe Awards*

Goltsblat BLP - 2016年度におけるロシアの最優秀法律事務所

連絡先



セルゲイ・ミロノフ
パートナー、
アジアプラクティス担当、
Goltsblat BLP



PDFフォーマットの読み込みはこちらから

Goltsblat BLP - 2017年度におけるロシアの最優秀税務法律事務所 / Russia Tax Firm of the Year 2017
European Tax Awards / International Tax Review

「我々が一緒に仕事をしたことのある Goltsblat BLPの全ての法律家は最高レベルの専門家である。我々が頂いたサービスは我々の期待に完全に合致し、とても感謝している。」

Chambers Europe 2016

Goltsblat BLP - 2015年度におけるロシアの最優秀法律事務所
Chambers Europe Awards

Goltsblat BLP LLPは受賞した国際法律事務所 Berwin Leighton Paisner (BLP)のロシア・ブラクティスである。BLPはロンドン、モスクワ、アブ・ダビ、北京、ベルリン、プラセル、ツバイ、フランクフル、香港、パリ、シイガポール、テウ。アビブとヤンゴンに事務所がある
*最終選考

Goltsblat BLP 法律の情報メールは法律及び法律の実践の改正の概要のみであり、法的意見及び助言ではありません。.

連絡情報をご確認ください。

Goltsblat BLP法律事務所のニュースをフォローアップしてください：

[LinkedIn](#) / [Facebook](#) / [Youtube](#) / [Instagram](#) / [Twitter](#)

当該講読の解約をご希望の場合は [このリンク先](#)。

へご移動ください。

このメールが閲覧できない場合にはWEBページとして閲覧することができる。

キャピタル・シチー・コムプレクス、モスクワ・シチ・ビジネス・センター、プレスネンスカヤ・ナベズナヤ通り8番、1号館、モスクワ市、123100、ロシア連邦

電話番号：+7(495) 287 44 44、ファックス：+7(495) 287 44 45、www.gbplaw.com

Goltsblat BLP LLP法律事務所はBerwin Leighton Paisner (BLP) Groupの一部であり、英国で登録された有限責任パートナーシップである（登録番号はOC340589）。

登録住所はAdelaide House, London Bridge, London EC4R 9HA, United Kingdom。

このメール及びそれに含まれる情報は営業秘密である。